

Recent trends in the evaluation of innovation policies:
a view from Europe
by Philippe Laredo

平澤 冷

○イノベーション政策と評価について欧州を中心にした最近の進展をレビュー。欧州の動向をまとめて知るにはよい報告

○注目すべき点

☆イノベーション政策の5類型（介入局面）

- ・ 税制、起業、調達
- ・ 制度的障害の克服、協働プログラム
- ・ 中小企業のイノベーション力
- ・ 学術研究の規模と質
- ・ ミッション指向から挑戦と先導

☆評価の資産と動向

- ・ プログラム評価とピアレビュー
- ・ 評価システムの見直しと制度変革
- ・ 機関の実績と評価
- ・ イノベーションプロセス、手法、受容にいたる過程

☆NSI/NIS の見直し

- ・ 内部（advisory bodies）評価と外部（OECD/国際パネル）評価
- ・ 制度的な進展（GPRA、PART、LOLF、投資活動報告法、等）
- ・ 公開と相互学習（Trend Chart 政策のベンチマーク → ランキングとスコアボード → ポジショニングインディケータ）

☆ファンディング機関の実績把握と評価

- ・ プログラムの個別評価からプログラム体系の評価（RCN、FFF と FWF 等）や NIS
- ・ 国際コンソによるプロフェッショナル評価
- ・ プロフェッショナル化の必要性とファンディングプロセスの改善
- ・ 行政機関へのアドバイスからパブリックディベートへの参加
- ・ 多段階の調査と報告 → 政策形成のためのスペースの構築
- ・ ポートフォリオ評価と多様な評価軸の採用

☆研究機関の実績把握と評価

- ・ 研究機関の能力形成 **capability building** への支援
- ・ 国際ピアパネルによる評価（学術研究の質から他の要因へ）
- ・ 評価結果と資金提供との関係の分節化、論理化

☆その他の重要事項

- ・ 政策形成過程への評価の直接的関与
- ・ 単一から複合へ（グループ、体系、機関）
- ・ そのための方法論の開発（ベンチマーク、ランキング、ポートフォリオ等の意思決定過程への組み込み、スペシャリストの寄与等）